

# 国民年金特別会計国民年金勘定 平成18年度特別会計財務書類の概要

## 貸借対照表

(単位:十億円)

	前年度	18年度	増減		前年度	18年度	増減
<b>&lt; 資産の部 &gt;</b>				<b>&lt; 負債の部 &gt;</b>			
現金・預金	3,900	2,935	△965	未払金等	930	961	30
運用寄託金	5,237	5,814	576	公的年金預り金	10,107	9,621	△485
未収金等	3,083	2,905	△177				
貸倒引当金	△1,434	△1,305	128				
有形固定資産	21	18	△2	<b>負債合計</b>	<b>11,038</b>	<b>10,583</b>	<b>△455</b>
うち国有財産 (公共用財産を除く)	20	18	△2	<b>&lt; 資産・負債差額の部 &gt;</b>			
出資金	251	234	△17	資産・負債差額	21	18	△2
<b>資産合計</b>	<b>11,059</b>	<b>10,601</b>	<b>△458</b>	負債及び資産・負債差額合計	<b>11,059</b>	<b>10,601</b>	<b>△458</b>

## 業務費用計算書

(単位:十億円)

	前年度	18年度	増減
国民年金給付費	1,929	1,793	△136
基礎年金勘定への繰入	3,912	4,152	239
業務勘定への繰入	144	87	△57
貸倒引当金繰入額	890	858	△32
出資金評価損	7	3	△3
その他	33	34	1
<b>本年度業務費用合計</b>	<b>6,918</b>	<b>6,929</b>	<b>11</b>

## 資産・負債差額増減計算書

(単位:十億円)

	前年度	18年度	増減
前年度末資産・負債差額	113	21	△92
本年度業務費用合計(A)	△6,918	△6,929	△11
財源(B)	6,491	6,431	△60
公的年金預り金の変動に伴う増減	390	485	95
その他	△55	9	65
<b>本年度末資産・負債差額</b>	<b>21</b>	<b>18</b>	<b>△2</b>

## 区分別収支計算書

(単位:十億円)

	前年度	18年度	増減
業務収支	△107	△119	△12
財務収支	-	-	-
本年度収支	△107	△119	△12
(業務収支+財務収支)			
資金への繰入等	107	119	12
資金残高等	3,900	2,935	△965
<b>本年度末現金・預金残高</b>	<b>3,900</b>	<b>2,935</b>	<b>△965</b>

## 国民年金特別会計国民年金勘定の業務等の概要

### 1. 設置目的、業務内容

この勘定は、拠出制国民年金事業の収支(業務勘定に係るものを除く。)を経理するもので、保険料、運用収入及び国庫負担金を主な財源として年金給付等を行っている。

### 2. 歳入歳出決算概要

歳入額5兆9,164億円に対し歳出額6兆0,358億円であり差引1,193億円の不足が生じた。この不足額は積立金を取りくずした。

### 3. 年金積立金の残高

8兆8,685億円

## 主な科目の内容

### 1. 貸借対照表

- ・現金・預金…主に財政融資資金預託金(寄託による減 △5,764億円)
- ・運用寄託金…寄託による増5,764億円
- ・未収金等…未収保険料1兆8,647億円、他会計繰入未収金7,365億円(未収保険料の減 △1,834億円)

### 2. 業務費用計算書

- ・基礎年金勘定への繰入…基礎年金給付費に充てるための繰入額(繰入の増2,397億円)

### 3. 資産・負債差額増減計算書

- 本年度業務費用合計と財源合計との差額(財源不足) △4,981億円